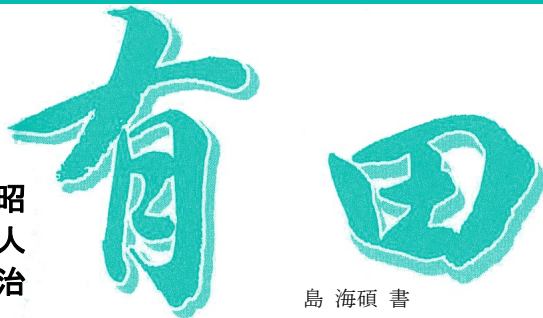


No. 3153

2025-2026年度

会 長 木本 隆昭
幹 事 児嶋 正人
管理運営委員長 橋爪 誠治



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026年度クラブ方針

「例会に出席しよう

みんなに会おう」



次回のお知らせ

令和8年6月11日 第3155回

・委員会活動報告

・ソング：「四つのテスト」

本日のプログラム

令和8年6月4日 第3154回

- ・外部卓話：田代利彦氏（学校法人国際志学園参与）
「一燈一舵 ～学校誘致と人づくりへの想い～」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第3153回例会）

開催日 令和8年5月28日(木)

点 鐘 [木本会長]

ニコニコ箱の報告 [川口SAA]

木本君：菅原会長エレクト、本日の「次年度会長の時間」
宜しくお願ひ致します。
児嶋君：菅原佳典会長エレクト、次年度会長よろしくお願ひ
致します。
成川(守)君：菅原会長エレクト、次年度の抱負楽しみです。
石垣君：次年度会長の時間、菅原佳典会長エレクトよろしく
お願ひします。
岩橋君：菅原佳典会長エレクト、次年度御苦労さんです。
上野山(捷)君：菅原佳典会長エレクト様、本日の卓話よろしく
お願ひ致します。
橋爪(正)君：菅原さん、次年度会長御苦労さまです。所
信表明楽しみに聞かせて頂きます。
中村君：菅原会長エレクト、いよいよですね。「次年度会
長の時間」よろしくお願ひ致します。阿部がお騒がせし
ました。次期監督は松井？
宮井君：次年度会長菅原君、次年度会長の時間よろしく
お願ひ致します。
松村君：会長エレクト菅原君、お話楽しみです。和歌山市
でガソリン代148円でした。
橋爪(誠)君：菅原会長エレクト、本日の発表楽しみにして
いました。次年度も楽しいクラブ運営期待してありま
す。先週一つ会長職卒業できました。仕事頑張ります。
井上君：菅原さん、来年の有田RCよろしくお願ひします。
菅原君：本日の会長エレクトの時間で次年度のクラブ運営
方針を発表させて頂きます。次年度一年間どうぞ宜しく
お願ひ致します。

出席報告

[クラブ管理運営委員会 松村副委員長]

本日の出席者17名/24名

(うち出席規定免除者7名/7名)

会長の時間 [木本会長]

みなさん、こんにちは。本日の例会は、
「次年度会長 菅原さんの為の時間です。」
いよいよ新しい年度に向けての所信声明が
発表されます。ワクワクしますね。一方、私
の心はフェードアウトに入っていますが、や
はりワクワクしています。残りの例会もしっか
りと頑張っていくつもりです。そして、本日例会終了後にク
ラブ協議会を開催します。ということで、今日はクラブ協議
会についてお話しします。



国際ロータリー章典第7条の4にはこう記されています。

クラブ協議会は、クラブのプログラムと活動もしくは会員
教育について協議するために開かれる、クラブ役員、理
事、委員会委員長を含むクラブ会員全員の会合である。
すべてのクラブ会員は、協議会に出席することが強く奨励
されている。クラブ会長、もしくは指定された他の役員がク
ラブ協議会の議長を務める。

そして、「ロータリーの基礎」という本には、クラブ協議会
は、すべてのクラブ会員にとって以下のような機会となると
記されています。

- ・例会と活動を振り返り、話し合う
- ・プロジェクトと活動に関するアイデアを出し合う(ブレイン

ストーミング)

- ・クラブの強み、機会、弱みを評価する
- ・目標と行動計画を立てる
- ・委員会活動の調整を図る
- ・ロータリーについての知識を学ぶ

また、協議会の推奨開催時期と目的も記されています。

- ① 地区研修・協議会の直後(7月1日より前)
地区研修・協議会で話合った活動計画をクラブに提示
や次年度への引継ぎなど。(今日がこれにあたる。)
- ② 7月1日の後・・・年度目標の話し合い
- ③ ガバナー訪問の2週間前・・・ガバナー訪問準備
- ④ ガバナー訪問中・・・クラブの活動状況についてガバ
ナーとの話し合い
- ⑤ 年度半ば(1月か2月)・・・目標に向けた進展と会員
の全体的満足度の確認と年度後半の活動計画(必要
な変更を含む)を決定
- ⑥ 4月または5月・・・その他の重要案件の話し合い
有田ロータリークラブでは年2回のクラブ協議会を含
め、クラブ協議会に準じた内容の例会もあり、大事なとこ
ろは抑えていると思います。

幹事報告 [児嶋幹事]

- 1.RLIファシリテーター推薦のお願いが届い
ています。
- 2.例会変更の案内を後方のホワイトボード
に掲示しています。



委員会報告

※クラブ管理運営委員会〔橋爪(誠)委員長〕

- ・6月の例会担当について
- ・国際大会について
- ・RLIファシリテーターについて

※R財団・米山記念奨学委員会〔中村委員長〕

成川雅史さんより米山特別寄付、ロータリー財団特別
寄付をいただきました。多額のご献金ありがとうございます。

※奉仕プロジェクト委員会

〔北畑副委員長 (代読)井上委員長〕

国際ロータリー第2640地区 2025-2026年度 新旧ク
ラブ青少年奉仕委員長会議に参加。2640地区青少年奉
仕の再確認、身近にある青少年に関する課題について
意見交換を行った。

次年度会長のための時間

2026～2027年度

有田ロータリークラブ運営方針



2026-2027年度
会長 菅原 佳典 君

RI会長メッセージ:

- CREATE LASTING IMPACT-
- 持続可能なインパクトを生み出そう-

2640地区ガバナー基本方針:

「ロータリー会員で良かったと感じられる一年に」

クラブテーマ :

「地域に与えられる影響とは何かを考えよう」

～ 奉仕による社会への影響 ～

2026-2027年度RI会長であるオンラインカ・ハキーム・バ
バロラ氏からのメッセージは、「CREATE LASTING IM-
PACT — 持続可能なインパクトを生み出そう —」です。
「インパクト」は日本語では一般的に「衝撃」と訳されます
が、そのほかにも「影響」「当たり」「震動」などの意味があ
ります。私が受け取ったババロラ氏のいうIMPACTの意味
は、この中でも「影響」であると考えます。そのため、「持
続可能な影響を生み出そう」と訳すことが、より分かりや
すいのではないかと考えます。これは、ロータリーが社会
に対して継続的に影響を与えていくことの重要性を示し
ているものと理解しております。

本年度のクラブテーマは、「地域に与えられる影響とは
何かを考えよう」といたしました。私たちがロータリー活動
を通じて地域社会に影響を与え続けるためには、どのよ
うにすればよいのか、またどのような影響を与え得るのか
を改めて考える必要があります。そして、IMPACTを生み
出し、与え続けるためには、まず会員一人ひとりが基本
に立ち返り、ロータリーの意義や理念を理解し、再認識
することから始まるのではないかと考えます。

私も含め、入会年数が浅く、ロータリーの理念をまだ十
分に理解しきれていない会員もおられることと思います。
本年度は例会を通じて、そのような会員が理解を深める
機会を創出するとともに、諸先輩方におかれましても、僭
越ながら今一度ロータリーの理念を振り返っていただい
ける場としたいと考えております。また、例会を通じて地域
に与えられるIMPACTのヒントをつかむことができればと
考えております。

私がロータリーに入会させていただいたのは2017年9
月、成川守彦PDGが会長を務められた年度でした。それ
から約9年にわたり有田ロータリークラブでお世話になっ
てまいりましたが、これまでロータリーについて十分に学
ぶ機会を持たないまま、漫然と会員を続けてまいりまし
た。このたび会長としてご指名をいただき、お引き受けす
ることとなりましたが、知識も経験も十分でない自分がそ
の任に当たることに、身の引き締まる思いでおります。

この一年を通じてロータリーへの理解を深め、社会に良
い影響を与えられるロータリアンとなれるよう、会員の皆
様と共に学んでまいります。そして最終的には、奉仕を
通じて社会に持続的な影響を与えられるクラブとなること
を目標といたしたく思います。

1.SAA(橋爪 誠治君)

SAAは会議が楽しく、秩序正しく運営されるよう、常に心
を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮でき
るように設営、監督する責任を有する人とあります。豊富な
経験と知識を生かし例会の会場監督として毎回の例会を

取り仕切っていただきます。

2. クラブ管理運営委員会(川口 健太郎君)

クラブ管理運営委員会は会の運営に関するすべての任をお願いする委員会です。その役割は例会運営、親睦活動、クラブ広報、情報研修と多岐にわたります。本年度は会員数の関係上、小委員会制をとりませんが会員全員のご協力なくして委員会は成り立たないと思いますので皆様のご協力をお願い申し上げます。

・例会運営(上野山 栄作君)

例会の運営にSAAと共に携わっていただきます。卓話者の選定、会場設営、出席の確認と報告、ニコニコ箱の集計と役割が多く負担も大きいので毎月の役割分担を委員長に決めていただき会員全員で手分けして楽しい例会、会員が出席したくなる例会の運営を行っていただきたいと思います。

・親睦活動(兼務:橋爪 誠治君)

本年度も月見例会、新年例会、家族親睦旅行を行いたいと思っています親睦はロータリーの会員の結束を高める場を創る大事な活動です。会員皆の喜んでいただける場を創っていただければと思います。

・クラブ広報(福田 一由君⇒井上 修平君)

クラブ広報の主な役割は週報の作成にあります。週報の作成に当たっては例会や事業での写真撮影、毎例会での講師先生への原稿の依頼、そして最後の校正を例会の開催日までに行わなければなりません、忙しい役割ですがよろしく願いいたします。

・情報研修(兼務:川口 健太郎君)

情報研修は慣例として会長経験者の方に輪番で委員長をお願いしています。本年度は3年に一度の定款の改正に当たる年ではありませんが有田ロータリークラブの細則や内規に修正を行わなければならない点があったとき委員会で検討の上改正の手続きをお願いいたします。

3. 会員増強・維持委員会(中村 吉伸君)

有田ロータリークラブの会員数はこの10年で約7割に減少しました、このため各委員会も構成する委員の人数が限られたものとなってきてしまいました。またこのことが委員会開催数の減少にもつながっているのではないかと考えています。毎年度試行錯誤の上、会員増強を行ってきていますが新入会者数、維持数ともに大変苦しい状況が続いてきています。会員増強・維持委員会では是非とも現状を打破し新入会者の勧誘および入会を勧めていただきたいと思っています。

4. 公共イメージ向上委員会(井上 修平君)

本年度のテーマであるIMPACTを与えるツールとして有田ロータリークラブの行う例会、事業などの情報発信をホームページの刷新、フォロワー数が1000件を超えたインスタグラムを中心に発信を世界に向け行い続けていただきたいと思っています

5. 奉仕プロジェクト委員会(酒井 雄亮君)

奉仕はロータリーの基本です。委員会では各奉仕事業

を企画運営し対外的にも対会員に対しても意義のある奉仕事業を行っていただきたいと思います。

・職業・国際奉仕(担当:中村 吉伸君)

RIでは既に職業奉仕という概念が薄れつつあるとのことですがロータリーの基礎は職業奉仕であると常々聞いてきました職業奉仕について今一度基本を学ぶ機会を作っていただければと思います。

また、国際奉仕については近年国際情勢が混とんとする中ではありますが奉仕の精神を忘れず事業の構築を探っていただければと思います。

・社会・青少年奉仕(嶋田 恵さん)

社会奉仕事業としては例年行っている有田川クリーン作戦、並びに桜木の手入れを行います。また、一昨年度からの青少年奉仕の継続事業として2月11日に「未来へキックオフ！」ロータリーカップを、また関連事業として1月に練習会を本年度も引き続き行いたいと思います。

6. ロータリー財団・米山記念奨学委員会

(嶋田 恵さん、副:中元君)

・ロータリー財団

一人当たりの年次基金寄付目標額は180ドル、ポリオ・プラス基金寄付30ドル、そして継続寄付になるポリオプラスソサエティーの30ドルに70ドルを加えた100ドルは例年と変わりません。近年の円安で円建てでの寄付額が高額になってきましたが、ポリオで苦しむ子供たちがいなくなるようにぜひともご協力をお願いします。

・米山記念奨学会

日本と海外の懸け橋となる学生を奨学することを目的とした会です。有田ロータリークラブでは本年度奨学生の受け入れは致しませんが10月の米山月間にかかわらず奨学生による卓話をしたいと考えています。何卒学生の招聘をしていただきますようお願いいたします。寄付額は一人当たり普通寄付6,000円、特別寄付10,000円はこちらも例年と変わりがございません。

7. 戦略計画委員会(児嶋 正人君)

戦略計画委員会は慣例として会長エレクトの方に委員長をお願いしています。長期的な視点に立った将来の有田ロータリークラブのあるべき姿を指し示す3年先までの年次目標を立案していただきたくお願いいたします。

本年度も会員の皆様が一致団結しクラブの運営、事業の開催を行っていただければとお願いいたします。委員会活動、各奉仕事業において皆様ひとりひとりのご協力なくして楽しいロータリー活動はできないと思います。何卒一年間よろしくお願いいたします。

閉会・点鐘

[木本会長]

新入会員歓迎ゴルフ大会

2026年5月31日（日）



任泰然君 近況報告

仕事で金沢に移動になり、地場のロータリーへ米山学友として参加されています。



任君から当時のカウンセラー川口君へのメッセージ

2610地区米山学友会創立記念式典と奉仕活動に参加いたしました。
2610地区のロータリアンと学友・奨学生と仲良くしています。

久しぶりのロータリーの活動に参加しました。懇親会の時、奨学生とカウンセラーと一緒に出席するのを見て、川口さんと同行して活動参加したことを思い出しました。すごく懐かしいですね！

